

武夫原

第26号

熊本地震から2年・・・



会員の皆様には、御健勝にて御活躍のことと拝察いたします。

熊本地震から2年を迎えようとする中、五高記念館などは5年ほどの時間は要するものの、母校は着実に復興の歩みを刻んでおられます。大学当局の御努力に敬意を表します。

さて、昨年、武夫原会では、学部連携（講演会、会員講師の寄附講義、現役生の国際化支援の検討等々）を中心に、地域武夫原会との連携強化、地震支援などにも努め

武夫原会 会長 村田 信一（法 21 回卒）

てきました。また、広報紙も、紙面を減らしホームページも併せて御活用いただくようにしました。

今年は、第五高等学校設立から130周年を記念し、理学部と合同で11月4日に大同窓会を計画しています。久しぶりに母校を訪れたり、熊本地震からの復興ぶりを視察されたり、是非とも多くの会員の皆様に御参加いただきたく、御案内申し上げます。

詳細は、ホームページを中心に、地域武夫原会と連携しながら進めて参りますので、今後とも御協力のほどお願い申し上げます。

武夫原サロンを開設

母校に行っても、ゆっくりする場所がない…そんな思いの同窓生のために、文・法学部棟1階に「武夫原サロン」を開設いたしました。ぜひ、近くに来られた際にはお立ち寄りください。



武夫原会ホームページのお知らせ

武夫原会公式ホームページでは、同窓会のお知らせや活動報告を掲載していきます。アドレスは次の通りです。

bufugenkai.net

「会報維持費」及び「50周年記念基金」としての寄附を終了し、新たに「熊本大学武夫原教育・研究支援基金」を創設します。

武夫原会では、これまで「会報維持費」へのお願いとともに、「50周年記念基金」「熊本大学基金」へのご協力をお願いしてきました。同窓生の皆さまより、多大なる寄附をいただいてまいりましたことに、厚く御礼を申し上げます。

このような中、「会報に振込用紙が3枚も同封されているのはいかがなものか」というご意見もあり、その対応を検討してまいりました。

その結果、まず「会報維持費」については、ホームページの充実とあわせページ数を減らすなどの経費削減に努めることで別途負担を求めないことといたしました。また、「50周年記念基金」としての寄附募集を終了し、「熊本大学基金」の中に「熊本大学武夫原教育・研究支援基金」を新設し、文・法学部生の皆さんの教育・研究支援のための寄附を継続して願

いすることで、各学部在籍する学生の皆さんが、今後ますますグローバル人材として活躍することを応援していきます。

なお、これは、「熊本大学基金」の一つに位置づけられ、所得税法上の寄附金控除やクレジットカードによる寄附が可能となり、同窓生の皆さまにとっても利便性が向上します。また、既にある大学の文・法学部等支援事業基金は、各学部等で設けられた基金であることから、武夫原会として関与できないものでしたが、今後は、武夫原会主催の学部支援事業としてつなげてまいります。

同窓生の皆様におかれましては、今後「熊本大学武夫原教育・研究支援基金」へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

1年間の活動報告

文学部

文学部長 水元 豊文



早いもので熊本地震から約2年が経ちます。地震関連で最後に残されていた五高記念館も本格的な改修に入り、平成33年度にはその工事も完了する予定です。本年は文法棟の正面階段に設置した中国最古の都市図「平江図」拓本の額装を支援していただくとともに、多

大な寄附とご支援、ご協力いただき、本当に有り難うございました。

文学部では、4月にこれまで学部附属だった永青文庫研究センターが全学組織に格上げされるとともに、同センターに維新・明治期研究の専門家である今村直樹准教授をお迎えし、これからさらに多くの研究成果を発信していく体制となりました。12月9日には本学ゆかりの夏目漱石とラフカディオ・ハーンに関連する資料の整理・データベース化に加え、グローバル文学としての両者の世界における受容等を研究・教育する国際的な組織として、「漱石・八雲教育研究センター」を文学部内に設置し、シンポジウムを開催しました。これまでの研究蓄積を踏まえ、発展させ、本学部の知名度をさらに高めていきたいと考えています。

また本年は、文・法棟1階に現役学生と卒業生の交流の場として「武夫原サロン」を設置しましたので、大学にお立ち寄りの際は「平江図」を見ていただくとともに、ぜひご利用いただければと思います。今後ともご協力とご支援、どうぞよろしくお願いいたします。

法学部

法学部長 深町 公信(法30回卒)



私事、昨年7月より武夫原会副会長を拝命いたしました。微力ながら会の発展に尽くす所存ですので、何卒よろしく願いいたします。

会員の皆様には平素より法学部の教育研究活動にご理解ご協力いただき、厚く御礼申し上げます。法学部では、武夫原会との関係をこれまで

で以上に密なものとして、卒業生の皆様と現役学生との関係をより強いものにしていきたいと考えております。その一環として、卒業生の活躍を現役学生諸君の目標とすべく、武夫原会会員を講師としてお招きするキャリア科目「職業選択の実践」を本年度から開設いたしました。また、法学部案内の冊子に「卒業生名鑑」のページを設けて、社会の各層で活躍する卒業生を広く社会にアピールしております。さらに、文学部とともに文・法学部棟内の教育支援室を「武夫原サロン」の名称で、卒業生の皆さんが来学された時に気軽にお立ち寄りいただき、現役学生とも交流していただけるスペースとして開放いたしました。

また研究面では、昨年1月に武夫原会講演会として開催させていただきました「熊本地震が提起する法的・政策的課題」シンポジウムの内容を法学部教員が分担して専門的に分析した連載を専門誌「法学セミナー」に昨年6月から連載して高い評価をいただいております。

今後とも何卒法学部の教育研究活動にご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

社文研 大学院社会文化科学研究科長 田中 朋弘



平成29年4月より大学院社会文化科学研究科長を拝命致しました田中朋弘と申します。6月に、平成22年度から27年度までの教育研究に関する外部評価である第二期法人評価の結果が出ました。この期間中の定員充足率、入試、在学生の属性、カリキュラム、修了率、修了後の進路等について、高

度職業人養成および研究者の養成という本研究科の二つの目的に照らして検討した結果、本研究科の現状は第一期法人

評価終了時と比べて、基本的に質を維持しており、修了率などは向上している部分もあると自己評価し、それが認められました。加えて本年度は4月から、人材を機動的に活用するために、研究部と教育部の分離を進める全学方針の一環として、大学院人文社会科学研究部が立ち上がりました。現在は引き続き、大学院人文社会科学教育部の立ち上げのための準備を進めています。この改組では、特に法学系のカリキュラムを大幅に見直し、これまでに評価されてきた紛争解決学などの分野を、より一層伸ばすことを目的としています。

近況報告 「身土不二」

平成10年院卒 文学研究科国文学専攻 井坂(米満)真紀子



県立菊池農業高校に勤めています。ここでは、花や生き物を世話し、命を育む活動がたっぷりあります。触発され、私もテニスとヨガをはじめ、丈夫な体を目指しています。最近、国語に加え、自尊感情を養う授業にも関わり、文学以外の共同研究に参加しました。予想→実践→調

査(データ分析)→結果で組まれる理系の研究は何かと新鮮でした。心の丈夫さも育てる時代です。私、文芸部顧問もしておりまして、文芸誌「菊の実」(農高には花も実もあるの意)の発行のため、毎夏の文学散歩で、漱石旧居や近代文学館等を訪ねています。生徒の小説や詩にまじり、私も負けじと句作を継続。院生の頃、創作者の視点を持つとの師・首藤先生の言葉を小さく守っています。

平成29年度卒業生表彰

平成29年11月5日(日)、熊本大学で、平成29年度卒業生表彰が行われました。社会における諸活動により、熊本大学の発展、理解促進に

平成29年度熊本大学卒業生表彰受賞者一覧(文・法関係)

氏名(ふりがな) H29.10.31現在年齢 卒年 卒業学部	略歴・実績等
東矢 中允(とうや なかのり) 85 S30.3 法文学部(法)	東芝インテリナショナル社(米)社長 株東芝 交通機器事業部長 東芝インテリナショナル・サービス社 社長 東芝及び関連会社において国際的に活躍し、国内においても事業部長等として社業の発展に貢献。同窓会活動についても東京武夫原会会長を補佐し、同窓会の発展に貢献。
矢野 大輔(やの だいすけ) 74 S41.3 法文学部(法)	宅地建物取引主任者、不動産アナリスト、ファイナンシャルプランナー等の資格を取得し、大阪府下で不動産業の業務に従事 関西武夫原会常任幹事、会計監事 同窓会活動は関西武夫原会創設時から運営に寄与し、50年にわたり同窓会の発展に大きく貢献。大阪観光ボランティアガイド協会で、長年大阪城等名所旧跡のガイドに従事し社会に大きく貢献。
吉本 英俊(よしもと ひでとし) 70 S45.3 法文学部(法)	司法書士事務所開設 司法書士として、永年、登記業務、訴訟書類作成業務を通じて、国民の権利の保全・擁護に寄与 武夫原会理事として同窓会の発展に貢献 熊本大学剣道部OB会(龍南会)の創設に尽力。同会の役員として熊本大学の剣道部学生の支援、指導を行い、同会の発展に貢献。

寄与された方や、熊本大学同窓会連合会及び各学部等の同窓会の活動に顕著な貢献を行った方を対象に、学長が表彰を行うものです。

毎年ホームカミングデーに先立って開催され、今年で6回目になります。今回の受賞者は19名で、うち武夫原会からは3名が受賞しました。表彰式では各同窓会長列席のもと、表彰、記念撮影、昼食会があり、受賞者はいずれも、喜びの表情を見せていました。武夫原会からの受賞者は左の通りです。

おめでとうございます。



「平江図拓本」が文・法学部棟にお目見え

このほど、武夫原会の学部支援のひとつとして、文・法学部棟正面玄関に、「平江図拓本」(平江図を写したもの)がお目見えし、平成29年11月5日のホームカミングデーに合わせ、同所で「平江図拓本」作成のための補助金目録の贈呈式が行われました。

「平江図」は、中国・南宋時代の紹定2年(1229)に作成された石碑から採取された拓本で、高さ約280cm、幅約140cmの大きさです。当時の平江府(現在の江蘇省蘇州市)の城郭内の地図で、現存する石碑の都市図としては中国最古のものに属します。宋代の城郭都市の具体的な相貌を知ることができる貴重な資料です。



寄附講義を開催

熊本大学武夫原会は、学部支援の一環として、平成29年度から学部寄附講義を始めました。武夫原会会員を講師として派遣するもので、卒業生と在学生との交流はもちろん、学生にとっても実社会について学ぶ機会になり、就活にもつながると期待されます。第1回目となる今回は、法学部の平成29年度後期授業15コマのうち、8コマを担当しました。日程、講師は次の通り。

熊本大学武夫原会による寄附講義日程表

第1回	平成29年 9月27日(水)	村田信一氏 武夫原会会長 熊本空港ビルディング(株)社長
第2回	平成29年10月 4日(水)	安藤隆司氏 NTT西日本関西事業本部 企画部長
第3回	平成29年10月11日(水)	増田直哉氏 (株)九州フィナンシャルグループ 経営企画部 シニアマネージャー
第4回	平成29年10月18日(水)	花立剛氏 (株)熊本日日新聞社 論説委員会 論説委員
第5回	平成29年10月25日(水)	植田尚希氏 (株)熊本銀行人事部 調査役
第6回	平成29年11月 1日(水)	坂本英二氏 (株)日本経済新聞社 論説委員会 論説委員
第7回	平成29年11月 8日(水)	宮原秀樹氏 損害保険ジャパン日本興亜(株) 鹿児島支店 支店長
第8回	平成29年11月29日(水)	樋口賢史氏 (株)LIXIL取締役 専務役員



熱心に聴講する学生たち

近況報告 「日々奮闘中」



肥後銀行の環境保全活動
「田植え」取材中

わたしは肥後銀行で、広報なかでも銀行内向けに情報を発信する「行内報」を担当しています。構成から文章作成、写真撮影まですべてわたしが担っています。

行内報は、銀行内の縦と横とをつなぐ大事な役割です。経営情報はもちろん、銀行が行ってい

るさまざまな活動(社会貢献活動、環境保全活動など)を行員にわかりやすく伝えるため、日々奮闘しています。

一番大切にしているのは、情報を自分の目と足で確かめること!今日も一眼レフを片手に、銀行中を駆けまわります!

平成23年・法卒 里野 愛美

熊本大学武夫原会大同窓会開催 (第五高等学校創立130周年記念式典・パーティー《仮称》)

熊本大学は、文学部、法学部、理学部の前身にあたる第五高等学校創立130周年を記念し、ホームカミングデーと合わせて、記念式典・パーティーを開催します。武夫原会としてもこの機会に大同窓会を開催いたします。同窓生の皆さまの多数のご参加をお待ちいたします。

○熊本大学武夫原会大同窓会(予定)

日 程:平成30年11月4日(日)

時間・会場:式典・講演会 13:00～ 熊本大学文・法学部棟2階教室

パーティー 16:00～ 熊本大学工学部百周年記念館

会 費:3,000円程度(パーティー参加者のみ)

130th
Anniversary

開催決定は本年6月頃の予定であり、最終日程は武夫原会のホームページまたは事務局でご確認ください。

50周年記念基金名簿 (平成29年度)

平成11年、文・法学部の設立50周年を記念して創設された「50周年記念基金」ですが、平成30年2月現在、基金総額は26,928,050円になりました。ご協力いただきました会員の皆様に、厚く御礼申し上げます。

1pでご案内しておりますとおり、「50周年記念基金」のお願いは平成29年度までで終了させていただきますが、これまでのご寄附は、武夫原会の学部支援事業として、文・法学部生の皆さんの教育・研究支援に活用させていただきます。平成30年度からは、「熊本大学基金」の中に新設する「熊本大学武夫原教育・研究支援基金」へのご支援を引き続きよろしくお願い申し上げます。

28年(1)卒業 九鬼 義英 法 住田 大道 法 村上健太郎 法 29年(2)卒業 田川 聖也 法 高木 せい文 花田 郁實 文 松本 良規 法 30年(3)卒業 出井 昇 法 川口 恭子 文 堀 天生 法 満井 浩一 法 31年(4)卒業 緒方満州男 法 32年(5)卒業 坂田 満生 法 鷺崎 知子 文 33年(6)卒業 甲斐 一徳 法 瀬口 博巳 法 34年(7)卒業 阿南 裕子 文 永井 陳雄 法	35年(8)卒業 荒井 澄子 文 木村 純久 法 橋本 正一 法 林田 直子 文 36年(9)卒業 柿山 武志 法 恒松 正興 文 37年(10)卒業 岩尾 映二 法 豊永 石根 法 39年(12)卒業 中馬越壽子 文 林 房友 法 村上 勇 法 八並 康一 法 40年(13)卒業 川原真一郎 法 松平 嘉明 法 41年(14)卒業 浜田 実 法 森重 稔 法 42年(15)卒業 末永 繁男 文 安田 宏正 法	43年(16)卒業 草野 龍二 法 西 武宜 法 矢原 幸治 法 44年(17)卒業 金津美知子 文 波佐間一男 文 古田 泰邦 法 46年(19)卒業 児倉 静二 法 坂本 康尚 法 東 昭生 法 矢野登久男・ 恵美子 法 47年(20)卒業 池田 良和 法 柴山 佳夫 法 藤井 宣章 法 48年(21)卒業 伊藤 裕子 文 小野陽一郎 法 太田 清海 法 後藤 雅文 法 原田 繁俊 法 安田 公寛 文	49年(22)卒業 菅本 義高 法 村上 正人 法 鷲尾 とよ 文 50年(23)卒業 五所 英文 法 竹下 貞夫 法 矢野 哲夫 法 51年(24)卒業 村瀬 弘幸 法 52年(25)卒業 松井 清二 法 53年(26)卒業 谷口 秀男 法 55年(28)卒業 木村 広幸 法 57年(30)卒業 宮崎 美子 法 58年(31)卒業 稲富 正人 法 日吉 誠一 法 59年(32)卒業 堀之内 広 法 60年(33)卒業 泉 久仁子 法 福本 哲也 法	61年(34)卒業 鍋山 明嗣 法 63年(36)卒業 小場 啓子 文 H3年(39)卒業 浜田 直文 法 H4年(40)卒業 北川 朋子 法 H10年(46)卒業 松浦 昭代 法 H12年(27)卒業 高田 圭子 院法 H15年(51)卒業 山崎 紘子 法 H25年(40)卒業 林 眞義 院博 H28年(63)卒業 足立 侑子 文 H28年(43)卒業 古上 裕之 院前 旧教職員 伊藤 弘之
---	---	--	--	---

地域交流会インフォメーション

地域交流会	2017年の主な活動	2018年の活動予定
東京武夫原会	・6月4日(日) ふふげんWOMANN、新宿三井クラブ、7名+古田副会長オブザーブ ・10月28日(土) 東京武夫原会総会&懇親会、東海大学校友会館 78名、同2次会 37名 ・11月6日(月) 東京熊本県人会総会 東京ドームホテル ・12月2日(土) 東京連合同窓会 東京ガーデンパレスホテル	・6月予定 ふふげんWOMANN ・10月20日(土) 東京武夫原会総会&懇親会 東海大学校友会館 ・11月予定 東京熊本県人会総会 東京ドームホテル ・日時未定 東京連合同窓会
名古屋武夫原会	・役員会(3月・6月) ・11月12日(日) 総会・懇親会 中国料理「花梨」	未定
関西武夫原会	・9月9日(土) 総会 大阪第一ホテル、100名 ・春・秋のハイキング(4月・11月) ・ゴルフ会(4月・6月・10月)	・9月8日(土) 総会 大阪第一ホテル ・春・秋のハイキング(4月・11月) ・ゴルフ会(4月・6月・10月)
福岡武夫原会	・3月28日(火) 幹事会	・支部同窓会(日程未定)
熊本武夫原会	・6月24日(土) 熊本地域交流会、くすの木会館	※熊本大学武夫原会大同窓会開催のため、熊本地域交流会は開催しない
宮崎武夫原会	・1月14日(土) 定例役員会、祇園たちばな、12名 ・5月11日(木) 臨時役員会、祇園たちばな、8名 ・6月17日(土) 総会、MRTmico、34名 ※総会は九州連合同窓会の出席に代えた	・2月3日(土) 定例役員会、祇園たちばな ・7月14日(土) 総会、ホテルメリージュ

※各地域交流会の問い合わせは、熊本大学武夫原会事務局へ。



『武夫原』第26号(題字・永畑恭典氏)

平成30年3月15日 発行

編集:熊本大学武夫原会事務局

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号 熊本大学文・法学部内

電話/FAX 096(342)2459 E-mail:bufugen@gpo.kumamoto-u.ac.jp

印刷:プリンティングサービス